

一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和3年 理事会議事録 (第4回)

開催日時：2021年10月14日(木) 19:00～21:00

開催場所：宇都宮市茂原一丁目1021番地7 (ZOOM 配信)

出席理事：仲田、谷口、横山、坂田、松川、板倉、友利、高村、和久井、山口、須藤、渡邊、有馬

全理事14名中13名出席 (全員ウェブ会議システムによる出席)

出席監事：松崎、黒淵 (全員ウェブ会議システムによる出席)

欠席：岩瀬

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム (ZOOM) を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I. 報告事項

【会長】

① 第2回47都道府県委員会への出席について

2021年9月4日(土) 9:00～15:30 WEB 開催 出席者：仲田・横山・友利 計3名

議事録、委員会の会議記録、委員会中のチャットまとめは理事へ配信済み

- ・ 女性会員の参画促進事業について、秋頃、士会にアンケート依頼ある予定
- ・ 「協会員 = 士会員」実現のための検討委員会とのWEBでの情報交換会が予定されている
→ 士会事務局長および会員管理担当者の参加 11月第2週～3週の平日夜開催予定
- ・ 今後の47委員会予定：第3回 12月11日 第4回 3月12日

② 第1回記念誌作成委員会について

2021年9月22日(水) 19:00～20:40 WEB 開催 出席者9名

記念誌発行の目的の明確化と記念誌の形態と内容について検討した(詳細は議事録参照)

③ PT・OT・ST 士会長によるWEB会議について

2021年10月6日(水) 19:00～19:40 開催

栃木県リハビリテーション専門職協会について情報の共有を行った

【横山副会長】

④ 専門職協会の法人設立プロジェクトの代表理事について

当士会から谷口副会長、横山副会長を代表理事として選出

⑤ 専門職協会のロゴ公募について

栃の実にて掲載し、会員よりアイデアを募る

事務局

【総務部】

⑥ 9月9日に法務局より登記(事務所移転登記・役員変更登記)完了の報告あり

⑦ 第2回 地域支援事業への参画促進のための研修会(Web研修会)案内について

日時：11月20日(土) 9:00 - 12:50

申し込み期日：11月12日 正午まで

【会員管理部】

⑧会員管理および会費納入状況について（10月7日時点）

会員数：793名 新規入会者：74名 強制退会者：94名？

会費納入：平成29年度分 1名 （5,000円）

令和元年度分 40名 （200,000円）

令和2年度分 32名 （256,000円）

令和3年度分 422名 （3,376,000円）

領収証：403名分発行

⑨強制退会者への通知について

強制退会該当者の内、退会届の出していない103名に強制退会通知を作成、メールと郵送にて通知

再入会：3名 再入会しないが未納分のみ納入：1名 既に退会手続き済み、もしくは事務局側の誤認：5名

最終的に94名が強制退会となった（内、通知が届かなかった会員が8名）

【財務部】

⑩上半期収支決算と補正予算について

・9月末日までの収支報告を上半期の収支報告書・決算報告書にて提出を。

・会計担当者と担当長で補正予算の必要性を協議していただき、補正予算が必要な場合は、担当長から財務部に連絡を。

→いずれも10月中旬に財務部へ連絡

【地域リハビリテーション推進部】

⑪会議報告について

8/30 県央ブロック×学術部高齢者分野コラボ研修企画：学術部の報告参照

9/15 認知症ケア対策推進部門第一回会議：

・部門長：山本氏の後任に、遠藤勇輝氏（佐藤病院）に決定

・認知症アップデート研修を来年1/16（日）に開催予定

9/28 地域包括ケア推進部門第二回会議：

・通所型サービスCに関する研修を来年1/30（日）に開催予定

10/4 専門職協会訪問リハ部会会議

⑫研修会について

9/12 OT協会地域支援事業への参画促進の為のweb研修：報告書参照

9/12 専門職協会地域ケア会議リーダー導入研修：OT参加者14名

⑬その他

11/21 第6回北関東信越ブロック学会：

・地域リハビリテーションに係る取り組みに関するシンポジストに寺田圭甫氏（ぶどうの舎）を推薦した

【教育部】

⑭研修会について

・第1回現職者共通研修：10月24日

講義：作業療法生涯教育概論

講師：渡邊真一（白澤病院）

作業療法における協業・後輩育成

講師：高村直裕氏（国際医療福祉大学）

・第2回現職者共通研修：12月5日

講義：日本と世界の作業療法の動向

講師：小賀野操氏（国際医療福祉大学）

実践のための作業療法研究

講師：関森英伸氏（国際医療福祉大学）

・第3回現職者共通研修：12月19日

講義：作業療法の可能性

講師：大橋由美子氏（マロニ工医療福祉専門学校）

保険・医療・福祉と地域支援

講師：大河内智弘氏（介護老人保健施設かさね）

・第4回現職者共通研修：2月6日

講義：事例報告と事例研究

講師：野崎智仁氏（国際医療福祉大学）

職業倫理

講師：関優樹氏（国際医療福祉大学）

・現職者選択研修（精神障害領域）：11月7日

講師：高村直裕氏（国際医療福祉大学）

野崎智仁氏（国際医療福祉大学）

須藤智宏氏（小山富士見台病院）

松坂伸行氏（青木病院）

・MTDLP基礎研修：9月12日

講師：高田智美氏（老健リハビリパークぶどうの舎） 参加者：15名

・MTDLP step up 研修（事例報告書の書き方）

講師：池澤俊光氏（さつきホームクリニック）参加者：9名（急性期、老年期、精神領域での参加者）

⑮ 研修会参加者名簿登録について

・研修管理システムへの受講者および講師登録が必要（研修担当理事へ協会の指定書式を連絡済み）

・名簿の会員番号および氏名を理事へ確認依頼（各理事提出後、渡邊が最終確認し協会管理システムへ登録）

・会員名簿は会員管理部と連携し随時更新したものに確認

⑯ 生涯教育制度推進担当者会議について

令和3年11月13日（土）：Zoom 参加者：渡邊真一

生涯教育制度に関する勉強会：10：00～11：30

推進担当者会議：13：00～16：00

⑰ 研修会の日程の広報について

・10月8日現在の県士会研修会日程（全体）をホームページにて広報済。

・柝の実掲載も予定。今後も、更新された内容をホームページへ掲載していく予定。

【学術部】

⑱ 研修会について

<コラボ研修>

1) 身体障害分野×自動車運転支援検討委員会 今年度は実施せず。

2) 全領域研修×事業部 10月22日（金）19:00～21:00

テーマ「柝木県における障がい者スポーツと作業療法」

講師：小金沢茂氏（柝木県障害者スポーツ協会）

那須野利喜氏（放課後等デイサービスチャレンジ松原教室：発達障害分野）

三田雄介氏（とちぎメディカルセンターとちのき：身体障害分野）

須藤智宏氏（小山富士見台病院：精神障害分野）

3) 発達障害分野×推進部（県北ブロック） 11月4日（木）

テーマ：「県北地域の発達障害領域リハビリテーションの役割と課題について」

講師：小林岳氏（国際医療福祉大学病院）仲田海人氏（さいとうクリニック）

4) 精神障害分野×推進部（県南ブロック） 11月中旬～下旬

テーマ：精神科における身体プログラムについて（仮）

講師：精神障害分野部員・寺田圭甫氏（老健リハビリパークぶどうの舎）

5) 老年期分野×推進部（県央ブロック） 12月16日（木）

テーマ：「県央地域における高齢者の免許返納後のサービスについて」

講 師：中村様 (栃木県県民生活部くらし安全安心課)

< 各分野研修会 >

6) 身体障害分野 11月12日

テーマ：「高次脳機能障害について」

講 師：大橋由美子 (マロニエ医療福祉専門学校)

7) 全領域研修 12月17日 (金) 19:00~21:00

テーマ：「多職種連携について (仮) 」

講 師：須藤誠氏 (獨協医科大学日光医療センター)

8) 精神障害分野 12月~1月

テーマ：精神科における身体プログラムについて (仮)

講 師：未定

9) 老年期障害分野 12月上旬

テーマ：「福祉用具・環境調整の実例 (仮) 」

講 師：井澤雅子氏 (曙訪問看護ステーション)

10) 発達障害分野 1月予定

テーマ：未定

講 師：未定

11) 身体障害分野 1月予定

テーマ：リハビリテーションと栄養

講 師：管理栄養士に依頼予定

⑨会議について

1) 第二回学術部分野長会議 10月5日 (火) 開催

- ・ PassMarket を申し込みフォームとして利用予定。
- ・ コラボ研修について「普段意見交換することのない領域の士会員と協議できたのがよかった」「次年度実施ならば、より良いものができるのではないか」といった意見を得ている。
- ・ 来年度は上半期に研修が実施できるよう計画を立てていく。
- ・ 研修会終了後アンケートは Google フォームを用いて実施予定。実施目的は出席確認と学術部研修会に対するニーズ収集、講師へのフィードバック。

【事業部】

⑩障がい者スポーツについて

- ・ 学術部報告の通り、障がい者スポーツに関する研修を予定。
- ・ 「障がい者スポーツに関するアンケート」に回答者へ、研修会周知および来年度の栃木大会への参加募集を行う。

【広報部】

⑪会報誌『栃の実』について

103号は現在印刷会社で校正作業中、近日中のHP掲載

⑫ホームページについて

- ・ 各バナー掲載。研修会情報、その他情報更新。
- ・ 作業療法士インタビュー第4回取材予定 (10/17)

【福利厚生部】

⑬活動報告について

- ・ 8月末までの新入会員60名には9月に記念品を発送済み。例年より新入会員が多く、当初に準備した60

部が

なくなった。9月の新入会員は5名。追加で30部注文するには2万円程度の補正予算が必要。

- ・広報部と協力した研修アンケートは試行まで実施した。12月の理事会で報告できるように進めたい。

【第11回栃木県作業療法学会実行委員会】

④活動報告について

- ・8/25第6回会議、9/21第7回会議
- ・学術誌10月末から11月初旬郵送予定
- ・申込者11名(10/11付)

II.審議事項

【会長】

①令和4年度事業計画案について

12月の理事会にて、各部各委員会の令和4年度事業計画提示に向けて準備を進めていただく

※OT協会『2022年度重点活動項目(案)』～ポストコロナを含む地域共生社会への作業療法士の積極的な参画と社会の要請に迅速・柔軟に対応する協会組織体制への再編推進～(別紙)を活用いただく
→次回理事会で、来年度の事業計画案と可能であれば予算案を提出

②県士会員数の公表について

県士会員数のホームページ掲載は可能か

(会員管理部から理事会の時に報告していただく会員数を県士会ホームページに掲載し、理事会後更新)
なお、他の情報や変更事項についても速やかに更新をお願いしたいが可能か
→承認。理事会後に会員数を反映させる。

広報部より掲載方法についてマニュアルを作成し、各部より掲載した情報は直接業者へ依頼をする。

③養成校での入会説明会について

協会の組織率向上に向けて「養成校での入会説明会」が考えられている。協会と士会共同での取り組みとなる可能性があるが、当士会の現状および可能性について確認したい。

→現在、県内の養成校では卒業時に協会や士会入会のアナウンスを行っている。

事務局

【総務部】

④ネットバンクについて

今年度第1回理事会にて、住信SBI銀行での口座開設をすすめると決定したが、法人口座の開設数が1口座の

みであったため、複数口座が所有でき当初の条件に合う銀行を調べ総務部で決定してもよいか。

→承認。運用に関しては、会長、事務局、財務部で検討していく。

【財務部】

⑤次年度予算を検討する予算委員会の開催日の調整について

→1月下旬ZOOMにて開催する。日程調整は後日進める。

⑥補正予算について

総務部、財務部から補正予算の申し出あり。上半期の決算が完了次第、報告していく。

【事業部】

⑦障害福祉に関する情報交換会について

障害福祉サービスや就労支援に関する相談窓口を設けているが、会員に周知し、より活用してもらおうべく、

ZOOM を使い障害福祉サービス・就労支援に関する情報交換会を実施したいがいかがか？

- ・ 相談窓口担当の山口理事・木村部員が企画・運営。参加費無料。県士会員対象。
- ・ 障がい福祉サービスに関する説明（説明資料は OT 協会制度対策部障害者支援班から提供）、これまでにあった相談についての報告、参加者からの障害福祉に関する相談に答える形式。
- ・ 現状予算はかからず。
- ・ 平日夜、1 時間半程度。できれば定期的に開催し、参加者からの相談に答える形式となるよう進めていきたい。

→承認。講師謝金等含め確認し開催方法の検討を進める。

【住宅改修・福祉用具委員会】

⑧士会 ZOOM 使用の可否について？

- ・ 12 月 12 日（日）研修会において ZOOM 使用を予定している

→承認

【第 11 回栃木県作業療法学会実行委員会】

⑨ZOOM のオプション契約（大規模なミーティングとして 500 名まで参加可能）について

現在の zoom 契約は、最大 100 名の参加となっている。県学会に備えて、オプション契約は可能か？

→参加予定者が 100 名を超える場合は、事務局へ速やかに報告。

→オプション契約については、今後のことも踏まえて検討を行う。

【とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会】

⑩第 22 回とちぎリハビリテーションフォーラムについて

下記日程および内容でよろしいか？

実施日：令和 4 年 2 月 20 日（日）12:30～16:30

会場：ZOOM（オンライン）

テーマ：「高齢者・高次脳機能障害者の自動車運転支援

～運転に必要な能力と多職種との関わり、その支援～」

特別講演：「高齢者・高次脳機能障害者の自動車運転支援について（仮）」

講師：船山道隆氏（足利赤十字病院 医師）

シンポジウム：「事例を通じた多職種での自動車運転支援について（仮）」

シンポジスト：船山道隆氏（足利赤十字病院 医師）

藤田佳男氏（千葉県立保健医療大学 作業療法士）

岩城直幸氏（水原自動車学校教習指導員）

コーディネーター：松川 勇氏（足利赤十字病院 作業療法士）

→第 22 回は上記日程で承認。

→第 23 回は令和 5 年 5・6 月開催で調整していく

【その他】

⑪専門職協会について

今年度、専門職協会は、zoom 契約をしないとの事。空いている際には OT 士会の zoom は使用可能か？

→承認。来年度以降は専門職協会は ZOOM 契約をする予定。

⑫県士会ホームページや会員専用ページの閲覧数などの情報はわかるのか？

栃の実が HP 会員専用ページへ掲載されるようになり、士会員がどの程度閲覧しているか疑問。

（会報誌が紙媒体でなくなったことで、情報が周知されていないのではないか）

→新ホームページでは、閲覧数はカウント出来ていない現状

⑬ホームページの情報更新は、各部が広報部へ依頼する必要があったのか？

役員改選後の理事も更新されていない状況。

→情報を整理し、事務局員へ情報更新を依頼していく

⑭ホームページやメーリングリスト以外で、県士会情報提供の媒体（各種 SNS）を作ることは可能なのか？

OT 協会のように facebook などの媒体の活用で士会ホームページを閲覧する会員が増えるのではないかと

→今後検討していく。

⑮士会協力者について

各部で人員確保のため動いていると思うが、栃木県作業療法士会として公募して頂けるとよいのではないかと

現状、複数の部に所属している士会員（掛け持ち）が多いことや新たな人材の確保の必要がある

→士会ホームページにて士会活動への協力者を公募していく。

⑯HP の研修会案内の印刷がきれいにできない。PDF 等プリントアウトできるようにすることは可能か？

→広報部で方法を確認

⑰三役会の開催について

→12 月の理事会前の 11 月に開催を計画する。